

2026年9月7日

YACかわら版752

気象衛星

ひまわりをNASAワールドビューで

インドネシアのスンダ海峡にあるクラカタウ火山の噴火を、ウエザーニュースのサイトで知りました。9月5日起床して定例のネットチェック時でした。

<https://weathernews.jp/news/202609/050031/>

クラカタウ火山は、最近のスミソニアン博物館／米国地質調査所火山活動週間報告の常連です。

https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm#vn_262000

最近NASAの衛星画像閲覧ツール「Worldview（ワールドビュー）」でも、ひまわり画像を検索できることを確認し、びっくりしました。

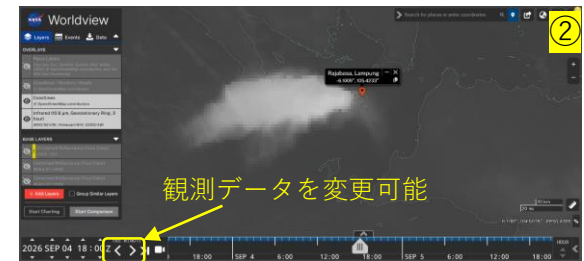
- ・ JAXAひまわりモニタも最近新たな魅力を紹介しています。
- ・ Worldviewでは、極めて多くの衛星データを閲覧できます。その画像を配信している仕組みが、NASAの「GIBS (Global Imagery Browse Services)」です。
- ・ Worldviewでは、共有URLの使用やTIFFファイル経由でデータをダウンロードして衛星データ分析ソフトEISEIで活用することも紹介しています。
- ・ Worldviewで利用できる衛星データ群に気象衛星ひまわりを使用できることは、一層衛星データ群をアクティブに関係づけて使用できることになります。

さっそくスンダ海峡周辺をWorldviewで探ります。

- ① Worldviewを開き、クラカタウ火山の位置情報「-6.1009,105.4233」をタイプ
- ② +Add Layersをタップし、に「HIMAWARI」とタイプ
- ③ Infrared (赤外線) に☒し、右上の「✕」をタップ
- ④ 9月5日2:30はUTCでは9月4日17:30です。左下の観測時刻を2026 SEP 04 18:00Zにセットします。

共有URL <https://go.nasa.gov/4zYyEQ5>

- ⑤ 観測時刻を操作しクラカタウ火山の活動を確認しましょう。
- ⑥ +Add Layersをタップし、「Natural Color」に☒し、「✕」をタップ。ナチュラルカラー画像を確認します。



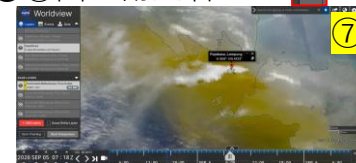
観測時刻をすすめてみましょう。噴火が変化する様子を確認できます。噴煙の色が異なるところがありますね。



- ⑦ ⑥のように「Dust」とタイプします。火山灰が漂う様子を確認できます。

- ⑧ 観測時刻は異なりますが他の衛星の観測データをみましょう。
- ⑨ ⑤図のDustとNatural...と説明左の👁️をタップし👁️に変えます。更にその下の基本レイヤーが見えるようにします。

- ⑩ ⑥図の衛星名左の👁️をタップ



それぞれの衛星の観測時刻は異なります

衛星毎に観測画像の色合いは異なりますが、噴煙の差異が確認できます

次号に続く